

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	利用者様を主体としたケアができているかどうか、日々会議や申し送りで話合っているが、いざケアの現場になると、職員の都合に合わせた声かけや対応になっていないか、身をもって体験し、振り返る機会を設ける	ユニット職員全員の利用者体験	毎月1名の職員が半日～1日、業務をせず、利用者様と同様にホールで過ごし、利用者様の目線から施設の雰囲気や日課の流れ、職員の声かけ・態度・ケアの内容を観察する。課題をGH会議などで検討し、随時ケアの見直しを図っていく。	6～12ヶ月
2	48	午後レクについて、散歩やドライブ等外出する事以外に利用者様が楽しみにして下さるようなものをなかなか提供できていない	土・日のレクリエーションの充実を図る (デイサービス施設の活用)	土・日曜日は併設のデイサービスが定休日であることから、入浴を月1回程度デイサービスの浴室で行い、大きな浴槽や檜風呂を楽しんで頂き、和室で休憩して頂くなど、温泉気分を味わったり、普段と違った場所で気分転換をして頂く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。